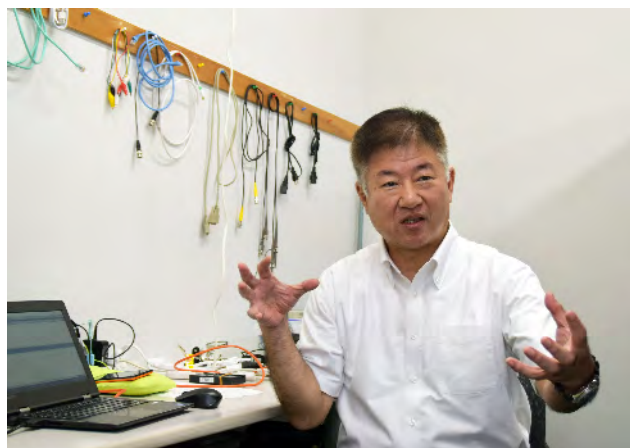


入居企業紹介 その145

SICに入居されている企業様をご紹介します。

>>> SIC-1 ハイテクインター株式会社

「仕事は楽しくやり遂げる」



【プロフィール】

ハイテクインター株式会社 相模原ラボ
執行役員CTO 兼 映像事業部長 兼原 博之（かねはら ひろゆき）
山口県萩市出身、横浜市在住 59歳

兼原さんは地元の宇部工業高等専門学校に進学して電気工学を学んだ後、大手電機メーカーに就職しました。映像通信制御関連の部署での経験を活かして会社を設立した経験もあり、現在はハイテクインター株式会社の映像事業部を任されています。

小学生の頃から、アマチュア無線に関心を持ち、中学で免許をとって高専時代には無線部に所属していました。とにかく自分でやってみないと気が済まない性格で、トランスのコイルをのぼして屋根の上にアンテナを立て、東京からの電波を受信したときの感動は忘れられないとのこと。バイクトライアルも趣味で20年以上続けていて、現在も大会に出ています。「岩から岩に飛び移る感覚が通信技術ともつながっているかも？」と、仕事も趣味も楽しみながら、納得がいくまで突き詰めるのが信条という兼原さんです。

【入居のきっかけは？】

ハイテクインター株式会社は、本社を東京都渋谷区に置く情報通信・映像機器関連企業です。業務用の通信機器の輸入・販売を主力事業とし、輸入製品の各種検査・検証とメンテナンス、そして使用環境に最適な製品提案力が顧客から評価されて業績を拡大してきました。近年の映像関連または通信技術が急速に発展する一方で監視カメラ需要が増加し、それに対応する“映像事業部”を新規事業部門として立ち上げ、製品開発の執務環境を社外に設置するため、SICに入居しました。

【事業紹介】

2014年に立ち上げた映像事業部ではマルチベンダーデコーダ“MBoxシリーズ”を製品化し、販売を開始しています。事業者が使用する監視カメラはメーカーが統一されていないことがほとんどですが、MBoxはそれぞれのカメラから送られる映像の一括管理を可能にします。

さらに映像事業部は次の事業展開を進めています。データサイズの大きい映像を通信するには回線への負荷が大きくなり、新しい通信技術の開発に多くの企業がしのぎを削る中、ハイテクインター社は映像の“圧縮技術”による製品化に取り組んでいます。これは低速な回線でも監視やコミュニケーションに必要なサイズの映像を通信するために有用な方式であり、相模原ラボでは顧客ニーズを見据えた設計、コーディングを繰り返し、早期の製品化に向けた開発を行っています。



MBox：コーデック・アスペクト比・フレームレート・データレートが異なる映像をまとめて分割表示。IPカメラ、エンコーダに依存しない一括映像監視が可能。



フルHD対応マルチベンダーデコーダ MBoxシリーズ

【今後の目標】

「ユーザーに本当に喜んでもらえる製品を実現したい」と兼原さんは真摯に取り組んでいます。ビジネスにおいて「ものにする」ということは作り上げるのではなく、誰かに使ってもらって満足してもらうことが大切です。社会から認められ、喜んでもらえるものづくりに、そして「やるからにはやり遂げる」の精神で挑戦し続けていきたいと力強く話してくださいました。（SIC片山）

ハイテクインター株式会社
SIC-1 208号室
URL: <https://hytec.co.jp/>



入居企業トピックス

○今月の掲載記事紹介○

新聞紙上に掲載された企業をご紹介します。ご紹介する記事は、SIC-1と2に掲示していますので、ご覧ください。

- 9月10日(日) 高瀬総合法律事務所 かながわ経済新聞 -
- 下請法改正のポイント⑦ -
- 9月15日(金) 株式会社エーセル 日本経済新聞 -
- ヒトの皮膚からも培養可能 -

「SIC 空き室情報」

SICの空き室情報です。

●ラボ：室内 94.5 m²の広さで実験、試験、試作などに適した研究開発ラボです。

●スモールオフィス：数名での事業活動に最適なオフィスとしてご利用いただけます。

増床・移転をご希望の方は、ぜひ、ご検討ください。

※お問い合わせ先 担当：大谷（SIC-2）



空き室情報！

SIC 空き室情報(平成29年10月1日現在) ※お気軽にお問い合わせください。

SIC-1

☆現在、空き室は5部屋ございます。☆

- | | |
|-----------------------------------|--------|
| ○スモールオフィスA (23.6 m ²) | 309 号室 |
| ○スモールオフィスB (17.3 m ²) | 318 号室 |
| ○スモールオフィスB (17.3 m ²) | 325 号室 |
| ○スモールオフィスB (17.3 m ²) | 326 号室 |
| ○スモールオフィスB (17.3 m ²) | 327 号室 |
| △ラボ (94.5 m ²) | 106 号室 |
| ※平成29年12月以降入居可 | |
| △ラボ (94.5 m ²) | 105 号室 |
| ※平成30年1月以降入居可 | |

お知らせ

開催内容等、詳しくはSICホームページをご覧ください。



産業用ロボットビジネスフォーラム

～「ロボットビジネス」でチャンスをお逃しですか？～

SYSTEM INTEGRATOR

数年後には2兆円規模になることが予測される「ロボット市場」。今後、幅広い分野の企業にとって、ビジネスチャンスになることが見込まれる中、本フォーラムでは、「ロボットビジネスでのネットワークづくり」を目的として開催します。地域内外を問わず、ネットワークに参画したい方のご来場をお待ちしております。

- 内容 -

15:00 開会挨拶

15:10 基調講演

「産業用ロボット業界の最新動向と Sler への期待」

講師：一般社団法人日本ロボット工業会

15:50 「Sler 事例紹介 - 事業としての Sler -」

講師：株式会社バイナス

「Industry4.0 時代のロボットシステムと Sler への期待」

講師：KUKA ロボティクスジャパン株式会社

17:00 さがみはらロボット導入支援センターの活動と
ロボット人材育成の取組

17:35 閉会の挨拶（フォーラム総括）

経済産業省 製造産業局 産業機械課 ロボット政策室

< 対象者 >

- ・ロボットシステム構築事業者（Sler）及び参入を目指す企業
- ・ロボットメーカー
- ・自社でロボットを導入したい方
- ・新たな市場を開拓したい部品加工業・ソフトウェア業
- ・関係支援機関等

●開催日時 平成29年10月30日(月) 14:30 開場

フォーラム 15:00～18:00 交流会 18:10～19:10

●会場 サン・エールさがみはら（2Fホール）

●定員 150名（先着順）

●参加費 無料 ※交流会参加の方のみ1,000円

※お問い合わせ先 担当：樽川（SIC-1）

秋の Pasta 祭り!!

9月21日(木) SIC-1 ロビーにて恒例の入居者交流会を開催いたしました。入居企業の皆さんを中心に61名の方々にご参加いただきました。メインイベントのオリジナルパスタコンテストには、4社が参加し、生パスタ、いかパスタ、時短パスタ、巻き巻きパスタ等いろいろなパスタが登場しました!

オリジナルパスタコンテスト!!



優勝チームは、
(株) テクニカルエンジニアリングサポートチームでした!



盛り上がりました! 五島パーも健在です!

編集後記

先月のぶどうの直売では、多くの方にお買い求めいただき、ありがとうございました。生産者の安田さんの志に賛同される方々のご協力による賜(たまもの)です。感謝いたします。昨年は12月にキウイや柿も販売いただきましたので、今年も期待したいですね。さて、10月になりました。クールビズは今月末まで続きますが、上着などでしっかり体温調整をお願いします。荻島